

**東海弓道近的選手権大会の要項が
確定していない事から暫定で案内する。**

令和 3年 3月 28日

(一社)愛知県弓道連盟 会長 河西 稔
指導委員長 宇佐美 義光
選手強化委員 木塚 鉄也

令和3年度 第72回全日本弓道近的選手権大会 東海ブロック代表予選会 県派遣選手選考会

- 1 主催 (一社)愛知県弓道連盟
2 開催日時 令和3年 5月 9日
3 会場 県武道館 弓道場「近的道場」
4 種目 近的競技 射距離28m 36cm霰的 坐射
5 種類 個人競技
6 種別 男子の部・女子の部
7 参加資格 (一社)愛知県弓道連盟登録会員者であり、錬士六段以上の者とする。
8 競技方法 審査の要領で行射し、採点制とする。1射場とし、5人／立 を原則とする。

・予選;各自一手2回の行射とする。(4射2中以上)

採点結果の上位から男女ともに15名程度を予選通過とする。

・決勝;一手5回(10射)の競射を実施する。

予選、決勝ともに参加人数によって射数等を変更する場合もある。

※東海ブロック予選会への派遣選手

採点・競射の結果を考慮し、指導委員会の審議にて決定するものとする。

注;一昨年の優秀選手 原田選手、優勝選手の男子 加納選手、

女子 三田村選手のシードについては東海選手権の要項に準ずる

スケジュール案;分散開催とし、女子の部は午前中、男子は午後 実施する予定。

* 詳細スケジュールは別途案内

全日本弓道近的選手権大会出場選手は 東海弓道選手権大会でブロック代表2名を選出。

9 参加料 1000円 (当日徴収する)

- 10 その他
- ① 竹弓、竹矢使用のこと。
 - ② 本大会は競技役員も参加できるものとする。
 - ③ 定めのない事項は(公財)全日本弓道連盟競技規則によるものとする。
 - ④ 本大会の成績(順位と選手氏名・所属)を、報道機関及び『愛弓連HP』に公表することがある。
 - ⑤ 東海弓道近的選手権大会県代表選手は参加費2000円を納入すること(当日徴収する)
 - ⑥ コロナ禍開催のため感染防止に努めること(検温、3密の回避)
・行射する時以外、マスクは着用すること

参加申し込み締め切り;4月10日までとする。

問い合わせ

強化担当 木塚 鉄也